

# 蒼穹 (そうきゅう)

桑折町立伊達崎小学校 学校だより  
令和3年12月23日(木) 第7号  
発行責任者 大木 修

## 冬休みに向けて ～ 2学期のまとめと読書のすすめ 終業式 式辞から

2学期は、85日間。一日一日の授業とともに、1学期にできなかった運動会や宿泊学習。そして学年・学習発表会とあぶくまマラソンと色々な行事がありました。

みなさんにとってどんな2学期だったでしょうか。校長先生が見て思ったことを言います。

### <各学年の活躍・いいところ>

1年生はいつも元気で、朝から一生懸命に水やりをやったり、走ったりしました。3人だけでもすごいパワーがあると思います。学習発表会もしっかり頑張りました。

2年生は、学習にしっかり取り組んでいます。8時5分より前に百ます計算と漢字を始めます。すごいです。体育では、1年生にお手本を示して一緒に運動していました。

3年生は、あいさつがいいです。教室に入った時元気にあいさつしてくれるので、校長先生も元気になってしまいます。マラソンもなわとびも頑張っていました。

4年生は、何でも一生懸命にやります。会津大学の荊雷先生のむずかしい話もよく聞いていました。地区音楽祭でも3年生と一緒にすばらしい演奏を披露しました。

5年生は、自分たちで勉強を進めることができるようになりました。先生と授業する時はもちろんですが、朝先生が来る前に自分たちで勉強を進めている姿には感心しました。

6年生は、各行事で最高学年、リーダーとして頑張りました。運動会の鼓笛や準備、宿泊学習での集団行動、そして最近では、ワックスがけのための会議室の準備など、下級生や学校のために動いてくれることに感謝しています。

### <読書のすすめ>

さて、冬休みに入るにあたり、読書についてお話しします。

伊達崎小学校では、本を何冊読むか目標を決めて頑張っていますね。

みなさんに本を読みましようと言っている自分は、今年何冊読んだんだろうと思って振り返ってみました。私が読み通した本は、何と5冊でした。もっと読んでいるつもりでしたが、読みかけて10冊以上あります。はずかしい。私も頑張ります。読書はためになると思うからです。

今まで読んだ本で、自分がとてもためになったなあと思う本があります。

それは、ドイツやフランス、アメリカなどの外国のお話だったり、明治時代のお話だったり、スマホ会社の社長さんのお話だったりします。

みなさんは、お父さんやお母さんなどの家族、先生方、友だちなどに教えられたり、話したりすることで、いろんなことを学んでいると思います。そのこともとても大切なことです。

そしてさらに、本は知らない国や時代、知らない人のお話も知ることができます。それは、きっと面白い皆さんのためになります。

冬休みは、1日20分以上読書をするようになっていたので、しっかり頑張りましょう。

それでは、明日から冬休み、健康に気をつけて、宿題と読書をしっかりやり、お手伝いをして、1月11日また元気に会いましょう。